

## 平成 31 年度授業改善プラン 音楽科

大田区立大森第四中学校

### 平成 30 年度授業改善プランの検証

#### 取組における成果と課題

- ・授業にはどの生徒も落ち着いて意欲的に参加できる。特に合唱に積極的に取り組む生徒が多い。
- ・楽典的な知識・理解については、小学校からの指導も含め全般的に不足している。
- ・鑑賞については意欲をもって取り組み、深く楽曲を理解しようとする姿勢がみられる。
- ・創作については、全学年で取り組むことができた。
- ・器楽について、全学年でリコーダーを購入し、各学年で指導することができた。

### 音楽科の授業改善策

#### <音楽への関心・意欲・態度>

音楽に親しみ、音楽を進んで表現し、鑑賞しようとするために、教材教具の開発・研究・工夫に取り組む。

#### <音楽的な感受や表現の工夫>

音や音楽のよさや美しさを感じ取り、それらを音楽活動の中で創意工夫し生かしていくために、楽典的な知識・理解を学ばせ、楽曲を深く味わい表現する活動に取り組みさせる。

#### <表現の技能>

音楽表現の基礎的な技能を身に付けさせるために、歌唱、リコーダー、ギター、三味線等の演奏技能の習得に取り組みさせる。

#### <鑑賞の能力>

音楽を楽しく聴取、鑑賞し、その良さや美しさを味わわせるために、年間を通して様々な楽曲の鑑賞に取り組みさせる。